ShinDengen
New power. Your power.

ターゲット市場の開拓
ー成長続くインドでの取組みー



2025年11月14日

新電元工業株式会社
証券コード：6844

01 経営方針

ShinDengen
New power. Your power.

第17次中期経営方針

「強固な事業基盤の確立と資本効率の向上により成長ステージへ」

稼ぐ体質づくり

設計・調達・製造・販売のトータルパッケージで収益性を高める仕組みを構築する。

成長分野へのリソース集中投下

将来核となる事業・製品へリソースを集中的に投下し、2030年までに事業の柱へと育成する。

ターゲット市場の開拓

インド市場の開拓に向け優先的にリソースを配分し、
事業部門、非事業部門を問わず全社で総力をあげて挑む。

中計主要方針のひとつに
インドを掲げる

サステナビリティ経営の推進

事業活動と人財投資を積極的に進めることで環境貢献製品を社会へ提供し、
脱炭素社会の実現に向け持続的な成長サイクルを構築する。

2025年3月期
決算説明会資料より

ShinDengen
New power. Your power.

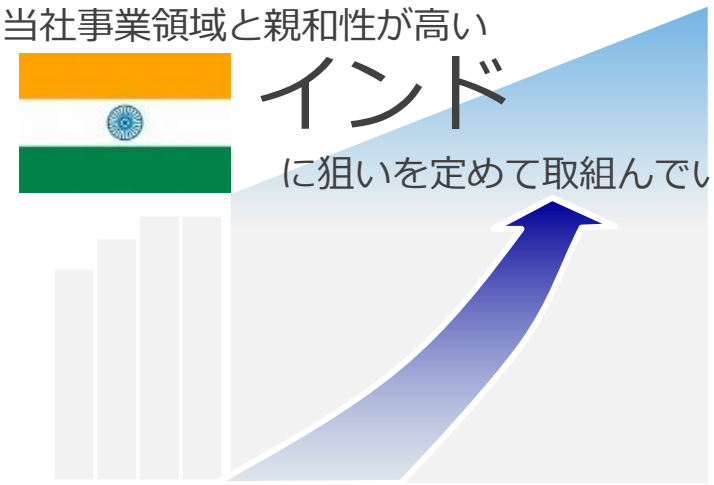
ターゲット市場の開拓

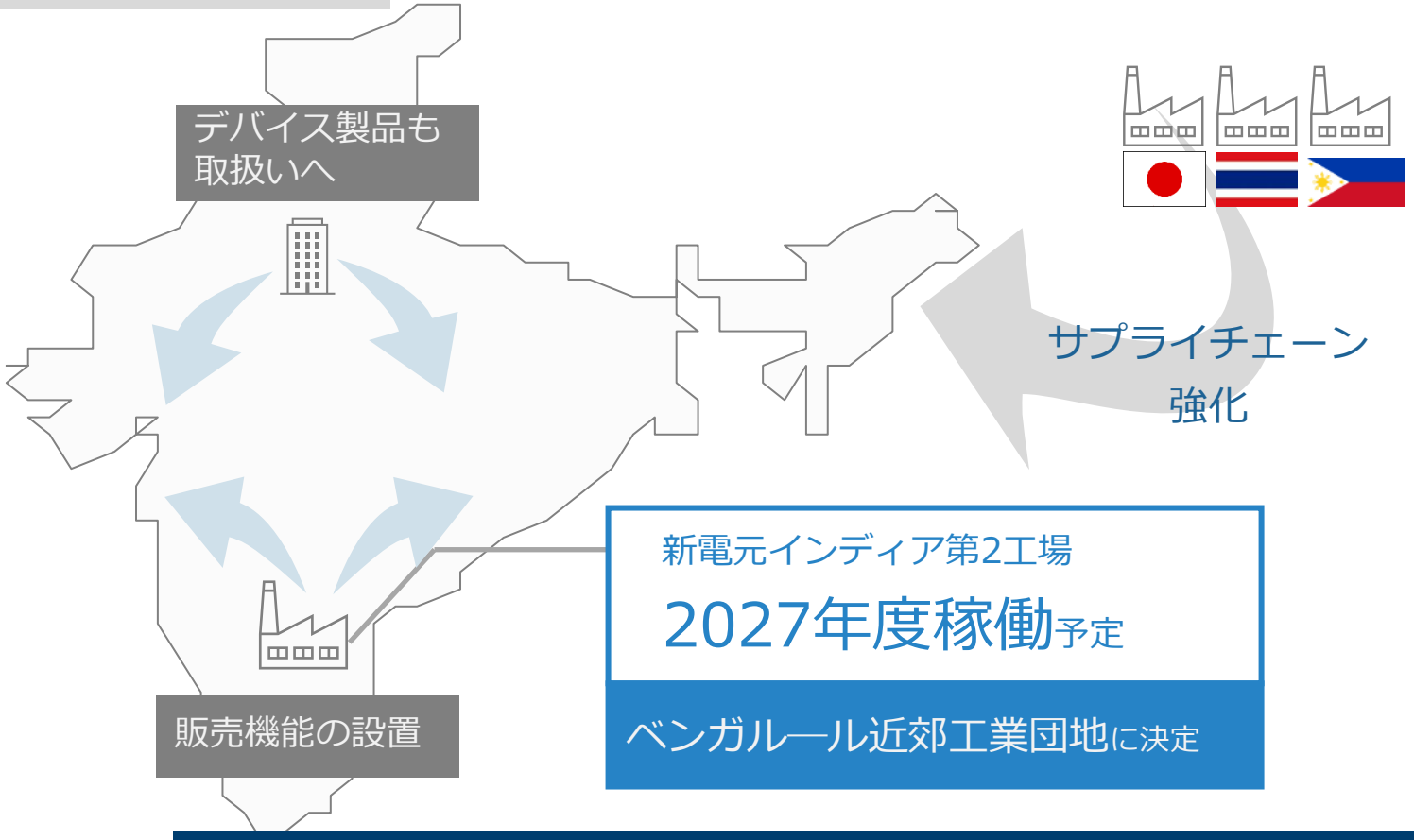
インド市場の開拓に向け優先的にリソースを配分し、
事業部門、非事業部門を問わず全社で総力をあげて挑む。

パワー デバイス PD	パワー ユニット PU
事業構造改革により 中華圏偏重から脱却	主力のアセアン二輪 市場は飽和状態に

重点市場がシフト。体制見直しへ

当社事業領域と親和性が高い





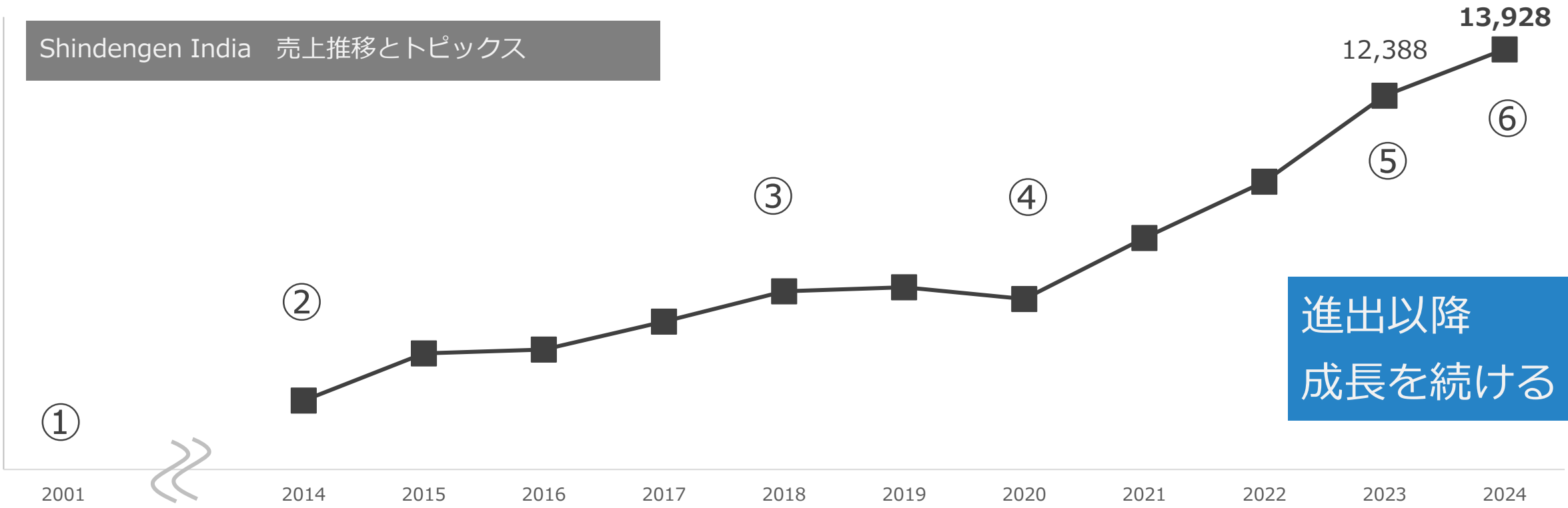
新電元インディア第2工場
2027年度稼働予定
ベンガルール近郊工業団地に決定

インド全土に拡販する体制構築をねらう

02 インドにおける当社の状況

<単位：百万円>

Shindengen India　売上推移とトピックス



進出以降
成長を続ける

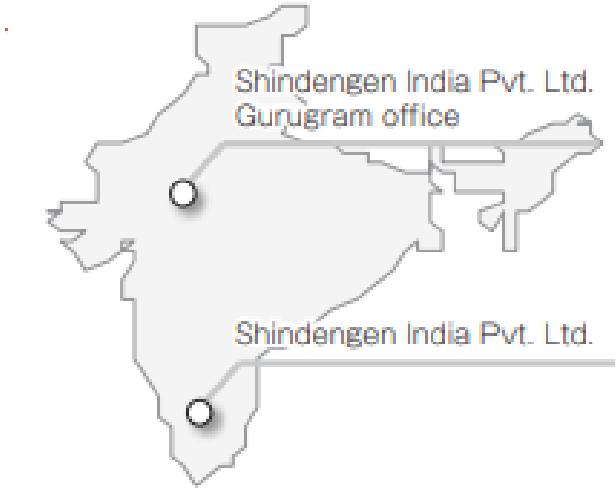
①	Napino Auto社へ出資し関係会社とする。インドでの二輪車向け電装製品の製造販売を本格的に開始。	③	拡大する二輪車需要に備え、工場拡張。	⑤	電動二輪車向けPCUの量産開始。
②	100%出資のShindengen Indiaを2012年に設立。2014年より操業開始。	④	新型コロナの影響をうけ、市場低迷。	⑥	第2工場設立を決定。2025年より着工。

02 インドにおける当社の状況

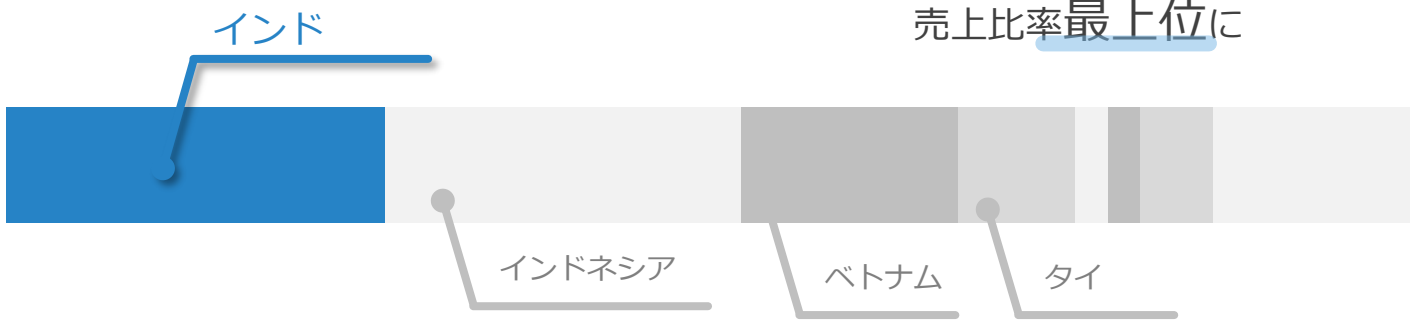
ShinDengen
New power. Your power.

会社概要

会社名	Shindengen India Pvt. Ltd.
機能	販売 PD PU　製造 PU
資本金	1,390,000,000 INR
売上高	13,928百万円（2025年3月期実績）
従業員数	908名（2025年3月末）※臨時従業員含む



二輪向け製品：地域別売上構成比（2025年3月期）



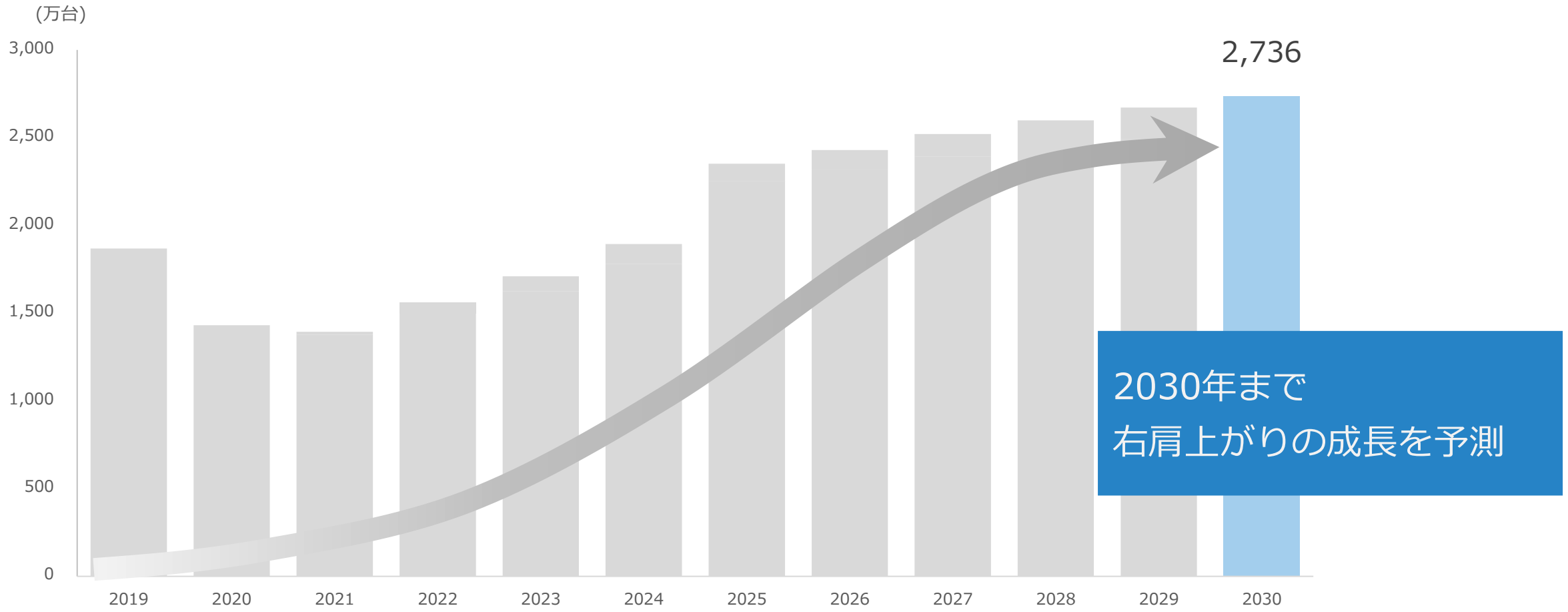
主力の二輪向け製品のなかでも
売上比率最上位に



03 ターゲット市場の開拓<パワーユニット事業>

ShinDengen
New power. Your power.

インド二輪市場台数の予測

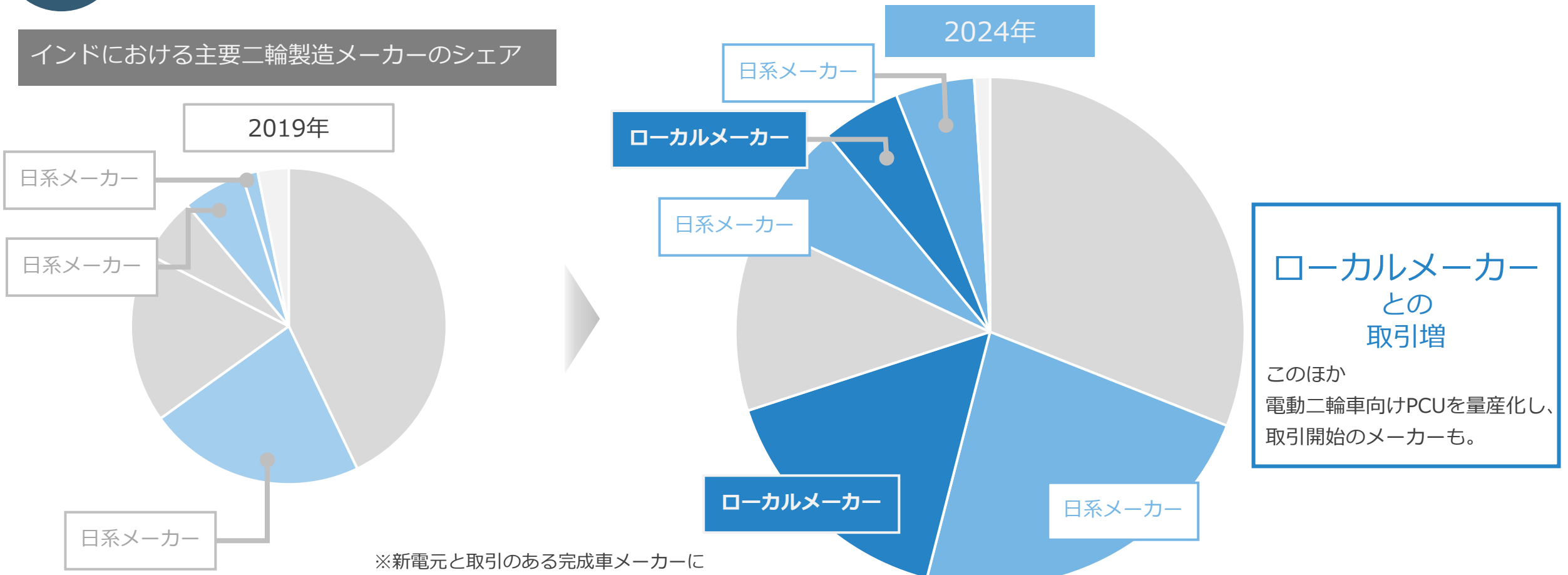


<当社調べ>

03 ターゲット市場の開拓<パワーユニット事業>

ShinDengen
New power. Your power.

インドにおける主要二輪製造メーカーのシェア



※新電元と取引のある完成車メーカーに色を塗布。

ローカルメーカーとの取引増

このほか
電動二輪車向けPCUを量産化し、
取引開始のメーカーも。

インドに開発支援体制を構築へ

インドにおける開発スピードにコミットするため、
新電元インディアに開発支援体制を構築。日本との橋渡し役に。

03 ターゲット市場の開拓<パワーデバイス事業>

ShinDengen
New power. Your power.

インドにおける半導体動向

インドの半導体需要

スマートフォンや自動車部品など
需要増加
半導体需要が急速に拡大
今後も高い成長が期待

これまでの状況

海外からの輸入に依存。
貿易赤字。
雇用創出、産業基盤の強化、
国産化による半導体エコシステム
の構築推進

政府の半導体政策

2021年
インド半導体ミッションを立ち上げ
半導体の設計・製造・R&D等に対する　7,600億ルピー（100億ドル）規模の支援パッケージ

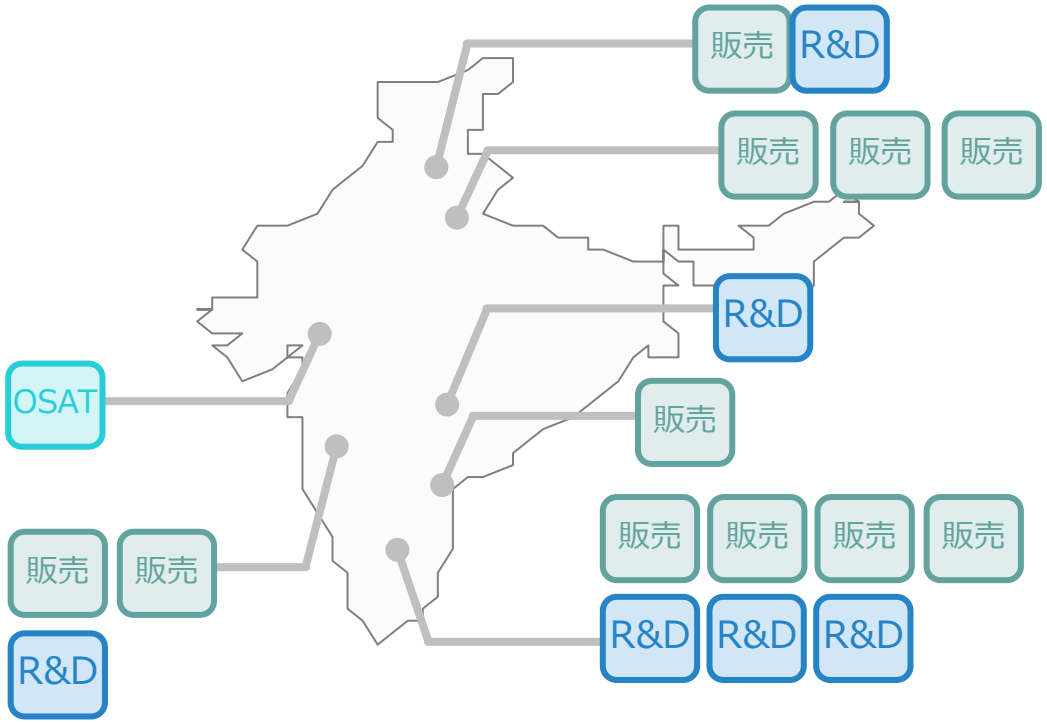
2023年
日印半導体サプライチェーン構築と
技術交流を推進

**インド政府における
積極政策がすすめられている**

03 ターゲット市場の開拓<パワーデバイス事業>

ShinDengen
New power. Your power.

日系・欧米企業のインド進出状況



日系・欧米企業の生産体制構築は**限定的**

インド半導体進出の課題

01 インフラの整備

半導体の製造に不可欠な電力と水資源の安定供給

02 サプライチェーンの強化

半導体製造に必要な部品サプライヤーの進出が進まず

進出には、解決すべき課題が多く残る

*OSAT：Outsourced Semiconductor Assembly and Testの頭文字をとったもので、半導体の組立などの後工程の製造を担う会社を指す。

03 ターゲット市場の開拓<パワーデバイス事業>

ShinDengen
New power. Your power.

インド開拓に向けたパワーデバイスの取組み

2024.2 プロジェクト発足

2024.12 パワーデバイス販売機能設置

2025.4 第2工場 進出土地契約締結

2027 第2工場 PU稼働開始予定

パワーデバイス専属の
セールスおよび
セールスエンジニアを
順次増強へ

現地主導の
拡販体制を目指す

パワーユニット製品の増産に合わせ、
パワーデバイス製品の**生産用地も確保。**

OSATの活用等も含め段階的なインド生産を検討中。

パワーユニット事業の生産拠点として活用しつつ
検討状況に応じて、機動性をもってスピーディに
体制整備できるよう準備する

現地生産の課題は多いが
引き続き
生産体制構築に向け
検討を進める。

03 ターゲット市場の開拓

第2工場の建設へ向けて



<第2工場予想図>

所在地	VEMAGAL INDUSTRIAL AREA ベンガルール市中心部から北東方向、車で約1時間
面積	48,562㎡
生産規模	二輪車用電装部品　635万台相当/年
稼働時期	2027年度

手前建屋で二輪車用電装部品を生産
デバイス製品の生産用地（左奥）を確保

ShinDengen
New power. Your power.

END